

しかはま自然観察会

のらえもん

『人も 自然も みんなともだち !』 No. 6

代表責任者 古高 利男

☎270-1132

我孫子市 湖北台 2-14-7

☎09072759890

2012, 8, 26 (火)

第6回活動 「夏のキャンプ体験：3回目」

- ・・・今年、オートキャンプだよ！・・・
- ・・・はじめてのテント生活はどんなかな？・・・

- 1, 日 時：2012年8月3（金）～5日（日）
- 2, 場 所：日光だいや川公園オートキャンプ場
- 3, 助っ人：春日 伸雄
- 4, 参加者： 家族 18 内訳 大人 27人
小学生 21人
幼児 7人
合計 55人
スタッフ2人



5, 活動の様子：

○ 「えっ！」「どうしよう？」

3回目の夏のキャンプ。前回と同じ中禅寺湖湖畔の菖蒲が浜で、カヌーを大きな目的としながら、じっくりゆっくりキャンプをしようと、計画を練っていました。そして、予約の電話をいれると、「予約で、満杯です」という返事。「えっ、どうしよう？」「よし、明日、大谷川公園へいってみよう」と決断し、翌日の土曜日、東武特急スペースに乗り込みました。現地管理事務所で、テントサイト・テントの予約を済ませ、ホットしたのです。

○ 日光だいや川公園オートキャンプ場

コナラの樹林の中に、広々としたテントサイト、林床はこけむして、近場に炊事場・トイレ・テーブルがありました。おまけに、電源も利用できるのです。

9：00過ぎに、助っ人の春日さんと到着し、テントを張ってみました。なかなかいい感じなのでした。

やがて、ぞくぞくと仲間がやってきました。のらえもんテント村の誕生です。

はじめて全員がテントに泊まるという体験の始まりです。山口さんが到着すると急ににぎやかになってきました。大きなブルーシートで簡易テントをつくってしまいました。ここは、全員のたまり場になりました。

のらえもん初めてのオートキャンプ。テントのない人は？食事は？イベントは？いままでののらえもんの活動とふりかえりの感想を総動員して、イメージをつくり計画をたててみました。

これまでも、のらえもんは前進・挑戦あるのみ、だったのですから・・・。

活動する中で、子どもたちの元気いっぱいな自然遊びや参加者の自発的な提案・協力におおいに助けられ、すこぶる充実した3日間になったのです。

①川遊び

テントサイトのすぐ近くを流れる清流。そこの水にたつぷりと浸かって、カエルを友としておいに遊んだ男の子・女の子。子どもたちの表情は、そこぬけに明るく素直なものでした。子どもたちどうしが協力し、安全を確保している姿は、自然という素材

がもたらしている恵だと思えました。そして、探検隊ジュニアができ、集まって相談している様子を見てみると、日本の未来を引き継いでくれる予感さえしました。

お父さんたちも、おおいに頑張ってくれました。立ちっぱなしで食事の心配をしてくれた料理長の山口さん、その山口さんを補佐してくれた齋藤勇聖くんのお父さんや清水さん、木工クラフトやサバメシづくりを提案してくれた梅北さん、そして気付いたところで行動をおこしてくれたすべてのお父さんお母さんのご協力のもとで、この3日間を楽しく・無事に活動できたことを、全員で感謝したいと思います。

来年度は、もう一度、ここでリベンジしたいと思っています。それは、ここの会場を十分に生かした活動ができなかったと、のらえもんは反省しています。もっともっと家族を、子どもたちを、大人たちを、全体を、生かしたのらえもんのキャンプにしたいと、今からその企画を考えているところです。

①川遊び

子どもたちに大人気！川の中に寝ころんで「ウォーターベッドだ」「うたせ湯だ」とはしゃぐ。岸辺のカエルを虫かごいっぱいに入れて、「ほうら！」と自慢げに見せる。そのうち、安全にも気をつけ、小さい子をかばい、みんなが協力し合う様子になってきました。川が子どもたちを育てている！という感じでした。

②木工クラフト

梅北さんの発案で、枯れ枝を探してきて、輪切りにし、ネームプレートをつくってもらいました。回りにあるコケ・枯れ枝・枯れ葉などをじょうずに工夫してつくりました。とても熱心に取り組んでくれました。完成したものは、お土産として持ち帰りました。

③サバメシ

2回目は、みなさん、慣れたものでした。どんどん煙が上がり、夕食に間に合いました。初めてマッチを擦る子、牛乳パックに火をつける子、そして缶ビールの中の米がだんだん炊きあがってくる様子に親子で必死にとりくんでいる姿は、「絆」を感じてしまいました。

④フィールドアスレチック

2日目の午後、暑いさかりでした。親子でフィールドアスレチックに出かけました。子どもたちには良い運動、大人たちにはキツイ体力測定になりました。終わってからの「かき氷」は、全身に染み渡りましたね。

⑤花火

ちょうど地元の花火大会がありました。大谷川の堤防の大きな石の上にすわり、「た「タマヤ〜ン」「カギヤ〜ン」と楽しい声を張り上げました。

⑥しゃぼん玉

あまり人気はありませんでした。もっとおもしろいものがあったからですね。川遊び、カエル、ヘビなどの自然のものに、子どもたちは夢中でした。

⑦カブトムシさがし

コナラの幹に、バナナをしばりつけて、次の日の朝を待ちました。メスのカブトムシ1匹だけでした。が、テントの回りの活動にぴったりでしたね。

⑧スターウォッチング

春日さんが空を見上げて「ウ〜ン、雲が多いね〜」とつぶやいていました。お月さんをチョットダケみましたね！

⑨温泉

最後の日、みんなで「やしおの湯」に入りにいきました。マラソンがあったということで、とても混んでいました。が、テント生活の汚れを全部洗い流して、さっぱりとして、みなさん、無事に家路につきました。

*みなさん、ご協力、ほんとうにありがとうございました。

・・・親と子の生き生き感想・・・

○川がとってもつめたくて、きれいで、楽しかったです。私は料理の手伝いなどをして楽しかったです。来年も楽しみにしています。

川遊び かけあいで 楽しいな
料理では お手伝いして 楽しいな

上末吉小 五年

○花火は、すごく 巨大なのとすごく小さいのとかがあってオモシロかった。アスレチックで、みうといっしょにスタートしたけどぼくのほうが先にゴールして、5位でした。そして、かき氷もおいしかったです。

森の中 とりも虫も ともだちだ

栗原北小 三年

○たのしかった。ありがとう。ぼくも生きている。虫も生きている。

栗原北小 六年

○二泊三日で、カエルもいっぱいつかまえてうれしかった。で、また行きたいです。

カエルはね びよんびよんはねて たいへんだ 栗原北小 四年

○キャンプ。カブト虫、メス二ひきつかまえた。トンボ二ひき。ごはんいっぱい食べた。花火とってもきれい。

しみず保育園

* 曇り空 星より光る 花火かな

父

* 金の麦 昼から飲める 楽しさかな

母

○アスレチックとカエルと鳥が面白かった。たんけん隊ジュニアに入団した。

なつやすみ キャンプかえるを とりまくる 古千谷小 四年

○今日は、かえるをたくさんつかまえました。へびは五回ぐらい見かけた。だけど、エサをつかまるところを見られなかった。

カエルはね たくさんいたよ いっぱいだ 扇小 四年

*初キャンプで、楽しい思い出作りが出来て“人生アルバム”がまた一枚増えました。

炊事場は 緑嬉しき 絆かな

母

○キャンプ二日目でした。とても楽しかったです。特に二日目のアスレチックが、よかったです。上ったり下ったり、飛んだりして。

川登り 足がこごえる 気持ちいい

テントの中 フワフワ飛んで 夢ごち

千花パパに イタズラしたぞ おもしろい。

中川東小 六年

○のらえもんのキャンプは初めてで、何をやるのか楽しみでした。川で遊んでいたら友達が出来てとても楽しかったです。また、参加したいです。

かわのぼり たんけん隊と 上ったよ 北鹿浜小 五年

○かわあそびたのしかった。はなびきれいだった。キャンプたのしかった。

北鹿浜小 一年

*家族だけのキャンプとは違い、同年代の子供がいることで、自然を相手に遊んでいることが最高のような感じでした。のらえもんに感謝します。

父と母

○はなびがたのしかった。ごはんがおいしかった。たのしかったです。また、きたい。

なにもかも おもしろかった のらえもん 北鹿浜小 一年

*初めてキャンプに参加させていただきました。子供以上、大人の私たちが楽しませていただきました。今回の経験を生かして家族でもキャンプに出かけてみたいです。

キャンプでは 嫌いな虫も 好きになる 母

*家族四人での初キャンプ。お泊りで、子供以上に期待していました。キャンプ場到着して、テントを組み立てるのも初めてで心配していたが、思っている以上に楽しく楽に組み立てることが出来ました。川遊び、バーベキュー、反省会と他の家族の人と仲良くなれて、とてもたのしく、疲れた気がします。

川遊び 子供以上に 親はしゃぐ パパ

○川でいっぱい遊んだ。

川歩き 滝を上って また歩く 鹿浜小 四年

*人数も多くなって全員でのテント泊り。どうなるかと思いましたが、みんな、どきどき、わくわくで楽しい三日間でした。子供たちも「探検隊ジュニア」を結成して、まとまっていたようです。自然の力、キャンプの力を感じた3日間でした。

キャンプにて 子らの野性が よみがえる 父

○テントの中でお父さんを「ステーキおじさん」といって、からかったのが一番楽しかった。最終日、松本君のお母さんの足首が腫れていた。

テントの中 夜の方が にぎやかだ

夏キャンプ 一番楽しい 三回目 上沼田小 三年

*川、虫、草、木、花火など自然いっぱい触れて楽しく癒されました。来年は、夜の部ががんばります。

鳴く鳥に 目覚めた朝は 気持ちいい 父

*三回目の参加でしたが、メンバーが増えていてびっくり。人数が増えるとその分楽しいことも増えるようで、本当に楽しくて楽しくて、のらえもん最高！

森の中 虫も子供も 同級生 母

○川遊びが楽しかった。川にいっぱいカエルがいた。サバイバルめしを作るのが楽しかった。木で作った名前を書いている飾りをつけるのが楽しかった。

川遊び 遠くに行った 思い出だ 上沼田小 四年

○アスレチックがたのしかった。川で遊んだことがたのしかった。川の水はつめたかった。

川遊び みずがつめたい たのしいな 上沼田小 一年 齋藤美友香

○キャンプは、テントがすずしくてたのしかったです。へびとかえるがたたかっていたのがすごかったです。カブト虫も見れてよかったです。アスレチックがきげんでしか思えませんでした。たのしかったです。

テントでね カエルを見てね 楽しいね 鹿浜一小 二年

*テント初体験で「幸せだなー」と子どもたちがはなしていたのが、嬉しいです。

せせらぎを 子守唄にし 夜が更ける 母

○石がいっぱいありました。川で遊んだ時、ながれが早かったです。花火をやった時、ホタルがいました。

まつぼっくり 水でぬらすと ちじんじゃう 鹿浜一小 二年

*キャンプは、初めてでしたが、たくさんの人と交流ができて楽しかったです。花火やほたるがきれいでした。川遊びなど普段はできないことができてよかったです。 父と母
○ヘビやカエルがいっぱいいました。ヘビがカエルを食べていました。かぶとを一びきつかまえました。へびのぬけがらをとった。

へビカエル たたかったんだよ へびかった 鹿浜一小 二年

○川でビーチサンダルがぬげちゃて、いつまでたってもなかなかつかまえにいけませんでした。

かわではね ビーチサンダル ながされた 鹿浜一小 二年

*自然の中で過ごした3日間、テレビもゲームもなくともあきることなく遊んでいる子供たちを見ていて幸せでした。お父さんたちご苦労様、本当に幸せな3日間でした。 母

○アスレチックがたのしかったです。

かわあそび つめたいみずが きもちいい 鹿浜西小 二年

○私はキャンプで川遊び、アスレチック、花火などをやりました。1日目は、いけなかったけど2日目は花火などがありました。終わると思ったけどなかなか終わりませんでした。

花火をね 終わると思って 終わらない

日光の アスレチックは むずかしい

昼ご飯 みんなでつくと おいしいよ 鹿浜西小 六年

○川であそんだ。こうえんたのしかった。かえるたくさんつかまえた。

保育園

○今年の二泊三日のキャンプは、いいお天気だったのですごく良かったなと思いました。水着を着て川であそんだり、サバメシを作ったりすごく楽しかったです。かき氷がおいしかったです。もう一泊ぐらいしたいくらいでした。

アスレチック いっぱいあって つかれたよ

花火はね みるとでっかい すごくきれい

川ではね 冷たい水が 迫ってく 鹿浜西小 六年

○川遊びでけがをした。そのあとかえるをつかまえた。トンボをたくさんつかまえた。

なつやすみ かわあそびして けがをした 鹿浜西小 四年

* 二泊三日の参加、子供も大人も、自然と遊び自然を学び、感動を共有化できました。素晴らしい「のらえもん」体験でした。川登り・アスレチック・バーベキュー・クラフト・かき氷・花火に反省会、また是非参加したいです。ゲームをすることもなく毎日子供たちが遊んで楽しそうでした。家族だけでは味わえない経験なので参加しますので企画お願いします。

川の中 冷えるスイカと 缶ビール

滝の上 ならんですわる 冒険家

隊長の 指示に従い 川登り

父と母

○のらえもんの感想

- ①コナラ林十四のテント並んでるのらえもん夏の自然教室
- ②山口さん大きなテント張り終えてコンロ・テーブル準備万端
- ③ヒキガエル頭にのせて遊ぶ子は未来にはばたく準備中
- ④清流の岸辺の草にカエル住み子らの虫かごカエルひしめき
- ⑤アマガエルトノサマガエルひしめきて眺める子らの目の輝き

- ⑥子どもたちみんな仲良くなってきてジュニアのらえもん発足す
- ⑦大輪の花が咲く咲く夏の空タマヤ〜ン・カギヤ〜ンも聞こえて
- ⑧山口さんは料理長清水さん齋藤さんはすばらしき補佐
- ⑨木々の間にテント張って一休み森林浴と虫たちの世界
- ⑩コナラの木バナナをしばり朝を待つカブトのメスが一匹きており
- ⑪20人の子どもが集いそれぞれが仲良く歩くコナラ林の中
- ⑫どうしたらいいのか思案めぐらして片手にビール話しは続く
- ⑬参加者が60人になりましたテント食料これは大変
- ⑭九時からの反省会は盛り上がり一人一人の美しさを知る
- ⑮のらえもん別れの前のふり返り生き生きとした言葉で語る
- ⑯初めてのテント生活うきうきとなのにここでも父午前様
- ⑰のらえもん夏のキャンプふり返り次回の計画フツフツとわく

日光だいや川オートキャンプ場

1, 場所

〒321-1263

栃木県日光市瀬川7333

電話：0288-23-0201

2, テントサイト

- コナラ林の中の広々とした清潔で自然をいっぱい体験できる拠点となる
- トイレ・炊事場・洗面場があり、清潔で広々としている
- 電源があり、いろいろ利用できる
- 近くに小川があり、子どもたちが安全に遊ぶことができる
- ゴミは分別して出すことができる

3, 利用施設

- 貸テント・コンロなどあり
- 管理棟には、小さなコンビニがり、シャワー（5分間で100円）を利用できる
- 有料のアスレチック
- 有料のパークゴルフ
- 無料の幼児用遊技場

4, ○2ヶ月前から予約できる

- 日光・鬼怒川に近く、観光・温泉にとっても便利